

戦前期アジア諸国写真コレクション



陸軍経理学校がその研究のために収集した、昭和初期から第二次世界大戦期にかけてのアジア・太平洋諸地域の風俗・風景・民族・産業等の3,705枚の写真コレクション。地名・分類ごとに、330の袋(封筒)に分けられている。なお、このほかに、1,289枚のバラ写真が存在する。陸軍経理学校から同校の図書資料である「若松文庫」等が本学に移管された際に、附随して運ばれたと推測されるが、正確な伝来・入手の経緯は不詳。以前は、「軍配組合」関係資料と共に、附属図書館地下書庫に収蔵されていた。「百年記念募金」の援助をうけてマイクロフィルムに複製され、紙焼き・製本したものが「戦前期アジア諸国写真コレクション」と題して図書館に所蔵されている。オリジナルの写真資料は大別すると、分類して袋に入れられた写真と、無造作にダンボールに入れられたばらばらの写真の二種類あったが、バラ写真は重複分が多かったので、複製化は袋入りの写真に限定された。これは一枚ずつ白紙の台紙に貼られ、台紙表面には、撮影された地域、分類番号・分類項目、解説等が記述されている。なお、オリジナルの利用は不可、複製・製本アルバムでの利用のみに限定されているが、電子化され、HDA (Hitotsubashi Digital Archives)により公開されている。